



学校だより

令和6年12月3日発行

立川市立若葉台小学校 校長 松村 利一
〒190-0001 立川市若葉町 1-13-1
TEL 042-536-3971 FAX 042-534-6943
HP <http://www.tachikawa.ed.jp/es21/>

子ども達の自己肯定感を高めるために

校長 松村 利一

先日の学校公開・道徳授業地区公開講座には、たくさんの保護者や地域の方がご来校してくださいました。ありがとうございます。子ども達が一生懸命に学んでいる姿、友達と協力し合って活動している姿をご覧いただけたことと思います。また、道徳授業地区公開講座の意見交換会のテーマを、今年度は「我が子を笑顔にするための子育て～子ども達の自己肯定感を高めるために～」とさせていただきます。意見交換会に参加できなかった方のために、意見交換会の場で私やパネラーの先生方がお伝えした話の内容を、少しだけ紹介させていただきます。

私が子ども達の自己肯定感を高めたいと願うのは、自己肯定感が高い子には

- ・ポジティブに物事に挑戦することができ、失敗してもめげずに試行錯誤しながら解決に向かっていくことができる。
- ・自分や周りの人のことを尊重でき、コミュニケーション能力が高いため、他の人と良い関係を築くことができる。

といった良い面が見られることが多いからです。自己肯定感が高いと、心が満たされているから他人を妬んだり攻撃したりしなくなるそうですし、意欲的にチャレンジしていく積極性が生まれます。私はこのような態度や力は、子ども達が将来いろいろな人と協力し合ったり助け合ったりしながら、さまざまな困難や問題を乗り越えていくための土台となると考えています。これからの社会はより一層変化が速く大きいと予測されており、そのような社会で活躍する子ども達には、成長の過程で自己肯定感を高めていってほしいと心から願っています。

パネラーの先生方がお話の中で、「子ども達の気付きや小さな発見と一緒に共感してあげること」や「子ども達にもきちんと感謝の気持ちを伝えること」「子ども達の話を手を止め目を見てしっかり聞いてあげること」を大切にしていると述べられていました。さらに、「失敗しても挑戦したことをほめてあげる、結果よりも過程の努力を認めほめてあげる」ことも大切にしながら、子ども達の成長を見守ってあげたいと思います。

学校公開でご覧になった子ども達の姿はいかがだったでしょうか？ぜひ良かったところをほめてあげてください。子ども達がいつも温かい言葉に包まれていることを願っています。

